**ワークシート「新型コロナウイルス感染症を例に考える『子どもの権利条約』」**

◆「子どもの権利条約（児童の権利に関する条約）」について

|  |
| --- |
| 「児童の権利に関する条約(子どもの権利条約)」は、子どもの基本的人権を国際的に保障するために定められた条約です。 18歳未満の児童（子ども）を権利をもつ主体と位置づけ、おとなと同様ひとりの人間としての人権を認めるとともに、成長の過程で特別な保護や配慮が必要な子どもならではの権利も定めています。前文と本文54条からなり、子どもの生存、発達、保護、参加という包括的な権利を実現・確保するために必要となる具体的な事項を規定しています。1989年の第44回国連総会において採択され、1990年に発効しました。日本は1994年に批准しました。  《子どもの権利条約　４つの原則》  ○命を守られ成長できること　　　　　　○意見を表明し参加できること  ○子どもにとって最もよいこと　　　　　○差別のないこと |



（日本ユニセフ協会ホームページより）

１　《グループ活動》新型コロナウイルスの感染拡大に伴って、私たちの周りや世界では、どのような人権の侵害や制約があったと思いますか。カードブックから関わりのある条文を選んで下の表に書いてみよう。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **選んだ条文** | **内　　容** | **選んだ理由** |
| 第　　　条 |  |  |
| 第　　　条 |  |  |
| 第　　　条 |  |  |
| 第　　　条 |  |  |
| 第　　　条 |  |  |

２　グループ活動を通して、どのようなことに気付き、どう考えましたか。

３　今日からできることについて考えよう。